

平成 26 年度事業報告

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

公益財団法人愛媛県学校給食会

<事業活動>

I 公益目的事業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

(1) 概況

当法人は、学校給食が実施される学校（以下「学校」という。）に対して（学校給食共同調理場を経由する場合を含む。以下同じ。）、基本物資（米、パン、麦、牛乳及びみかん果汁をいう。以下同じ。）及び一般物資（基本物資以外の物資をいう。以下同じ。）を、年間を通じて供給し、その対価収入を財源として運営しています。

なお、26 年 5 月に実施した学校給食用牛乳需要実態調査によれば、県内学校給食人口は 121,809 人でした。

年度	学校給食人口	給食物資供給収入	基本物資供給収入	一般物資供給収入
24	126,157 人	2,129,139 千円	1,733,857 千円	395,282 千円
25	123,894	2,090,841	1,708,953	381,888
26	121,809	1,970,976	1,645,482	325,494

注 供給額は、消費税抜きで表示しています（以下同じ。）。

(2) 基本物資の供給

ア 米穀

東予・中予・南予の地域産米を各地域内の学校に対して供給することを基本とし、均質性・平等性を確保するため、地域産米の規格と価格は、県内同一としています。その一方で、「地元市町産米を使いたい」との要請にも柔軟に対応し、県内学校給食需要のほぼ全量を供給しています。

具体的には、全国農業協同組合連合会愛媛県本部から買い受けた玄米を、株式会社ひめライスに委託して、とう精し、ビタミン強化措置を講じ、穀物検定を受けた後、同社の配送ルートによって学校及び学校給食共同調理場（以下「学校等」という。）又は委託炊飯施設へ配送しています。26 年度における精米 1 kg 当たり税抜供給価格は、附属明細書表 1 のとおりでした。

また、炊飯設備のない学校等に対しては、委託炊飯施設（県内3箇所）で炊いた米飯を供給しました。26年度における米飯1kg当たり税抜供給価格は、附属明細書表2のとおりでした。

なお、年間需給計画に基づいて、新米の収穫時期に供給計画総量を確保することにより、安定的かつ安価に供給できております。

年度	米穀供給量	米穀供給収入
24	1,156t	403,638 千円
25	1,120	396,073
26	1,138	340,069

イ パン

当法人は委託加工工場（県内11箇所）に対して、ビタミン強化した小麦粉、ショートニング、脱脂粉乳、砂糖等の主要な原材料を供給して製パンを委託し、委託加工工場はこれらを使ってパンを製造し、学校に配送しています。

パンの均質性・平等性を確保するため、輸入小麦粉を使った当日焼きのコッペパンを基本（標準パン）とし、規格（量目）ごとに県内同一価格としています。

一方、米粉パンや、地産地消の観点から県内産裸麦粉やみかん果汁を使ったパンを「多様化パン」として、学校が選択できるようにもしています。

26年度には、規格の一部を変更し、40gから80gまでの間で10g刻みとしました。また、県内産裸麦粉の使用割合を高めた「裸麦粉パン100」をメニューに加えました。

26年度における学校給食用パンの原料配合割合は附属明細書表3のとおり、1個当たり税抜供給価格は附属明細書表4のとおりでした。

年度	主原料(小麦粉、米粉等)供給量	パン供給収入
24	509 t	331,420 千円
25	483	320,710
26	411	294,586

また、学校給食用パンの配送費用が一定基準を超えた委託加工工場に対しては、26年度末に特別輸送費を補助しました。

26年度輸送費 10,898 千円のうち、特別輸送費 2,945 千円

ウ 牛乳

(ア) 牛乳の供給

26 年度における学校給食用牛乳の供給事業者及び供給価格は、愛媛県知事によって「四国乳業(株)本社工場」及び「牛乳 200cc 1 本当たり 44.79 円（補助金は含まない。）」と決定され、保護者負担となる税抜暫定価格は、次の表のとおりでした。

区 分	知事が定めた供給価格	概算補助単価	暫定価格
紙 装	44.79 円	0.53 円	44.26 円

26 年度末に確定した牛乳の税抜確定価格は、次の表のとおりでした。

区 分	知事が定めた供給価格	確定補助単価	確定価格
紙 装	44.79 円	0.53 円	44.26 円

年度	牛乳供給量	牛乳供給収入	事務費収入
24	22,169 千本	936,840 千円	4,877 千円
25	21,887	932,433	4,815
26	21,604	957,057	4,969

(イ) 学校給食用牛乳供給計画のための実態調査の受託

当法人は、学校給食用牛乳供給計画の策定及び実態調査並びに取りまとめの報告を、愛媛県酪農業協同組合連合会から受託しました。市町教育委員会、小中学校長、給食センター所長、中等教育学校長、特別支援学校長及び関係施設長を対象とした調査を実施し、その結果を取りまとめて、5月に県酪連に提出しました。

年度	事業受託金収入
24	133 千円
25	96
26	93

エ 果汁

26 年度における学校給食用果汁の銘柄、処方、規格等は、附属明細書表 5 のとおりでした。

年度	果汁供給量	果汁供給収入	事務費収入
24	1,859 千本	58,613 千円	1,859 千円
25	1,667	56,757	1,667
26	1,475	50,190	1,475

オ その他の基本物資

その他の基本物資の供給価格は、附属明細書表6のとおりでした。

年度	その他の基本物資供給収入
24	3,335 千円
25	2,968
26	3,572

(3) 一般物資の供給

一般物資については、年度当初に学校等との間で売買契約を締結し、常温保存物資約300品目及び冷凍保存物資約300品目を、年間を通じて県内全域へ供給しました。

年度	常温物資供給収入	冷凍物資供給収入	合計
24	158,991 千円	236,291 千円	395,282 千円
25	145,099	236,789	381,888
26	138,582	186,912	325,494

(4) 良質な物資の選定

ア パンの品質調査

当法人基本物資係長、製粉会社技術者及び愛媛県パン協同組合理事長が調査員となり、毎学期1回、附属明細書表7の評点に基づいてパンの品質調査を行いました。

イ 物資選定委員会の開催

一般物資（季節的な行事食であるものを除く。）については、物資選定委員会の委員（県教育委員会指導主事、学校長、学校栄養職員、学校給食センターの長等）により、価格・調理性・嗜好性・栄養価等の基準に則って選定し、取扱物資として登録しました。物資選定委員会の開催状況は、附属明細書表8のとおりでした。

(5) 価格情報の開示

26年度における基本物資の価格は、当法人の運営原資となる事務費等の積算根拠も添えて、附属明細書表9のとおり愛媛県教育委員会教育長に通知し、それぞれ承知した旨の回答を得た後に、学校に対して通知しました。

一般物資の価格は、平成26年度学校給食用一般物資価格表（以下「価格表」という。）に掲載し、学校に対して年度当初に配布しました。

価格表に掲載した常温・チルド食品292品目、冷凍食品273品目、衛生用品13品目、洗剤2品目及びエプロン2品目のうち、常温保存食品16品目については、市場価格の変動が多いため、価格を毎月通知することとしましたが、その他の食品については、年度内同一価格としました。

また、行事食として使用される一般物資については、一部価格表に掲載したのものも含めて、使用時期に先んじてリーフレットに掲載して学校等に案内しました。行事食リーフレットによる案内の状況は、附属明細書表 10 のとおりでした。

価格表を配布することで、年間を通じて、給食献立の安定的作成を支援するとともに、類似物資の価格高騰を抑制する機能を果たしたものと考えられます。

2 学校における食育の推進の支援に関する事業

(1) 学校給食関係者を対象とした研修会の開催

ア 栄養教諭・学校栄養職員研修会（県教育委員会と共催）

学校給食栄養管理者である栄養教諭及び学校栄養職員が食育推進等の知識・技術の習得及び資質の向上を図る研修会を、附属明細書表 11 のとおり開催しました。

イ 学校給食調理従事職員研修会（県教育委員会と共催）

学校給食調理従事職員の衛生管理、食育推進等の知識の習得及び資質の向上を図る研修会を、附属明細書表 12 のとおり開催しました。

(2) 食育教材の無償貸与

学校等に対して、スライド、紙芝居、ビデオ、CD-R、DVD等の食育教材の無償貸与を行っており、26年度における貸与実績は、附属明細書表 13 のとおりでした。

(3) 所有施設の無償貸与

学校栄養職員等に対し、愛媛県学校給食総合センター2階調理実習室（90 平米）及び会議室（87 平米）の無償貸与を行っており、26年度には、愛媛県学校栄養士協議会に対して10回貸与しました。

(4) 学校給食用物資・食育関連情報の収集と情報提供

ア 学校給食用物資の多岐にわたる詳細な資料を収集し、そのうち、名称・銘柄・製造者・工場所在地・内容量・価格（外税）・冷凍食品にあつては調理方法・原材料配合割合・アレルギー物質・100g 当たり栄養分析・特長・食品検査の各項目について、価格表に掲載し、学校に対して配布しました。

イ 米・輸入小麦・温州みかん等の主要農作物の生産動向を専門家から収集し、食育関連情報を給食関係全国大会、書籍等から収集し、必要に応じて、機関紙「えひめの給食だより」等に掲載して、県・市町教育委員会及び学校に対して配布しました。機関紙の発行状況は、附属明細書表 14 のとおりでした。

ウ 学校給食センター等から毎月、給食献立表を取り寄せ、「献立表集」にまとめて、学校給食センター等に配布することにより、献立表作成や郷土料理の紹介を支援しました。

エ ホームページを株式会社エス・ピー・シーのレンタル・サーバー上に開設し、サイト更新作業を同社に委託しています。ホームページには食育関連情報を掲載するとともに、食品検査等の結果を開示しました。

(5) 地場産物利用の積極的推進

「生きた教材」として食育に大きな役割を果たす地場産物の利用を積極的に推進することを通して、地産地消に寄与しています。

ア 地場産物を利用した基本物資

米穀、牛乳についてはすべて県内産のものを使うほか、パンについては一部県内産の小麦粉・裸麦粉・みかん果汁を使ったものも供給しました。

特に裸麦粉パンに関しては、「小麦粉 80 : 裸麦粉 20」の従来品に加え、新たに「裸麦粉 80 : グルテン 20」のミックス粉を使ったパンを供給メニューに加えました。

イ 県内産農林水産物を利用した加工食品

県内産農林水産物を原材料にした加工食品の利用を促進するため、26 年度学校給食用一般物資価格表に県産品紹介のページを設け、常温食品 24 品目（7 品目増）及び冷凍食品 30 品目（2 品目増）を掲載したほか、ホームページでも紹介しました。

(6) 親子を対象とした体験会の開催

学校給食用パンの製造工程を親子で見学することで、学校給食が、それにかかわる人々の様々な活動に支えられていることについて、感謝の念や理解が深まるとともに、家庭におけるおいしいパン作りのヒントが得られる機会を提供するため、親子を対象とした学校給食用パン工場体験会を、附属明細書表 15 のとおり開催しました。

3 学校給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業

(1) 学校給食用物資の安全性の確認

ア 学校給食用物資は、あらかじめ、詳細な安全情報まで厳密に確認した上で精選し、物資選定委員会に諮りました。

イ 食品検査は、信頼できる検査機関に委託しました。

(ア) 精米及び小麦粉

① 精米の品位検定・品種鑑定

精米の品位検定・品種鑑定は、一般財団法人日本穀物検定協会に対して附属明細書表 16 のとおり委託して実施し、いずれも品位基準を満たしているとの結果を得ました。

② 学校給食用小麦粉の規格検定

学校給食用小麦粉の規格検定は、一般財団法人日本穀物検定協会に対して附属明細書表 17 のとおり委託して実施し、いずれも規格基準を満たしているとの

結果を得ました。

(イ) 学校給食用牛乳の成分規格検査

学校給食用牛乳の成分規格検査は、松山市保健所に依頼して、附属明細書表 18 のとおり実施しました。同表の検査結果は、県教育委員会保健体育課長、県農林水産部畜産課長、松山市新玉学校給食共同調理場及び四国乳業株式会社愛媛支店長に対して報告しました。

(ウ) 一般物資の抜取細菌検査

一般物資の抜取細菌検査は、松山市保健所に依頼して、附属明細書表 19 のとおり実施し、いずれも「異常なし」の結果を得ました。

(エ) 一般食品中の放射性物質の試験

① ゲルマニウム半導体を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる試験

一般食品中の放射性物質については、愛媛県立衛生環境研究所に依頼して、附属明細書表 20 のとおり 2 件実施し、いずれも「不検出」の結果を得ました。

② ウェル型プラスチックシンチレーション検出器を用いたスクリーニング検査

26 年度には、日立アロカメディカル株式会社製のフードスクリーニングシステム FSS-101 (ウェル型プラスチックシンチレーション検出器) を導入しました。

検査結果は、測定結果がスクリーニングレベル (50Bq/kg) 以下であるときは「判定値以下」と表示し、スクリーニングレベル超であるときは放射性セシウムが基準値 (100Bq/kg) よりも確実に低いと判断できないものとして、ゲルマニウム半導体を用いたスペクトロメトリーによる試験法を用いて検査結果を確定することとしました。

26 年度において、689 品目についてスクリーニング検査を実施し、いずれも判定値以下の結果を得て、ホームページで開示しました。

26 年度委託費のうち食品検査手数料：378 千円

ウ 常温保存一般物資は所有倉庫 (348 平米) で、常温保存基本物資及び冷凍保存一般物資は営業倉庫を借りて、適正に保管しました。

26 年度保管料 10,346 千円

エ 学校に対して、必要に応じて牛乳・果汁用の冷蔵保管庫 (8 台) の無償貸与を行いました。26 年度における貸与実績は、附属明細書表 21 のとおり 2 件でした。

(2) 衛生管理の徹底

ア 学校等に対して、必要に応じて衛生検査機器の無償貸与と試験試薬の提供を行い、

衛生管理、衛生教育を支援しました。26年度の実績は、附属明細書表22のとおりでした。

26年度消耗品費のうち、検査試薬購入額：50千円

イ パン委託加工工場及び炊飯委託施設を対象とした指導及び衛生管理調査等

パン委託加工工場及び炊飯委託施設は、各施設概要書に基づいて毎年度選定し、委託しています。日々の衛生管理について日常点検表への記録を義務付け、夏季休業の時期に当法人職員が各工場を巡回して現場の衛生管理の状況と記録の内容について点検し、さらに、翌年度に向けた委託契約締結日には過去1年分の日常点検表を持参させて再点検し、必要に応じて指導を行っています。

また、パン委託加工工場及び炊飯委託施設における衛生管理に資するために、年間を通じて食品用放射温度計及び卓上型手指消毒器を貸与し、消毒液の補充を行いました。

26年度消耗品費のうち、手指消毒液購入額：11千円

なお、26年度には、委託加工工場の学校給食用パンがねずみの食害を受ける事案が発生し、直ちに製造を中止しました。製造再開による解決を見たのは27年度でしたが、事案の顛末は、附属明細書表23のとおりです。

ウ 職員の健康管理に努め、公益財団法人愛媛県総合保健協会に毎月委託して実施した腸内細菌検査の結果を学校に対して報告しました。

また、ノロウイルスに対して特に警戒を要する12月から翌年3月までは、月例腸内細菌検査に合わせてノロウイルスの検査を受けています。

冷凍食品等を適切な温度管理のもとで納品するため、食品用放射温度計をすべての冷凍配送車両に配備しています。

26年度委託費のうち、保菌検査委託料：295千円

II その他の事業（収益事業）

1 保育所等の社会福祉施設における給食用物資の供給に関する事業

(1) 概況

供給する物資については、学校給食用物資と同規格のものとし、当該物資の選定が

学校給食用物資の供給価格の安定を妨げ、又は学校給食用物資の安定供給を妨げることがないようにしています。また、供給価格については、学校給食用物資の価格を下回らないものとしています。

(2) 基本物資の供給

パンについては、学校給食向けの県内 11 箇所の委託加工工場がそれぞれ経営規模等を異にしているため、各工場が学校給食用パン委託加工工場の指定を返上しないという前提条件のもとに、新規供給先の開拓を進めています。

なお、パン以外の基本物資については、供給を行わないこととしています。

(3) 一般物資の供給

学校給食用一般物資価格表に登載した常温保存食品及び冷凍保存食品合計で数百品目のうちから、学校給食用物資と同一価格で供給しました。

年度	給食用物資供給収入	基本物資供給収入	一般物資供給収入
25	605 千円	286 千円	319 千円
26	2,463	650	1,813

2 保育所等の社会福祉施設における食育の推進の支援に関する事業

(1) 食育教材の無償貸与

保育所等に対して、スライド、紙芝居、ビデオ、CD-R、DVD等の食育教材の無償貸与を行っており、26年度における貸与実績は、附属明細書表 24 のとおりでした。

(2) 給食用物資・食育関連情報の収集と情報提供

ア 給食用物資に関する情報開示

学校給食用一般物資価格表を、保育所等に対しても配付しました。

イ 農作物作況に関する情報収集と必要に応じた開示

機関紙「えひめの給食だより」を、保育所等に対しても配布しました。

ウ ホームページの運営

ホームページを運営し、食育関連情報を掲載して提供するとともに、食品検査等の結果を開示しました。

3 保育所等の社会福祉施設における給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業

次に掲げる各項目について、公益目的事業と同様な取組みを行い、衛生検査器具の無償貸与等については、附属明細書表 25 のとおりでした。

(1) 給食用物資の安全性の確認

(2) 食品検査の委託実施

(3) 物資の保管

(4) 衛生管理の徹底

<管理部門>

1 評議員会

区分	月日	出席数	決議事項・報告事項・(決議の省略)・(報告の不要)
第3回 (定時)	6月 18日	評議員 6 監事 1	① 平成25年度事業報告及び計算書類等の承認の件 ② 定款の一部変更の件 ③ 評議員会運営規則の一部変更の件 ④ 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部変更の件 ⑤ 評議員の選任の件 ⑥ 理事の選任の件
第4回	2月 5日	決議の省略	(役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規定の一部変更の件) 提案：加戸守行理事

注 現に開催された評議員会の開催場所は、愛媛県学校給食総合センターでした。

2 理事会

区分	月日	出席数	決議事項・報告事項・(決議の省略)・(報告の不要)
第12回 (通常)	5月 30日	理事 9 監事 2	① 平成25年度事業報告及び計算書類等の承認の件 ② 役員等の候補者に関する細則の一部変更の件 ③ 第3回評議員会(定時評議員会)の招集の件 会長職務の執行状況の報告 理事長職務の執行状況の報告
第13回	6月 25日	決議の省略	(業務執行理事の選定の件) (理事の職務権限規程の一部変更の件) (物資選定委員会委員の選定の件) 提案：和田典夫理事
第14回	9月 16日	決議の省略	(物資選定委員会規程の一部変更の件) 提案：和田典夫理事
第15回	12月 10日	通知	(第4回理事会において承認された利益相反取引のうち、26年度栄養教諭・学校栄養職員研修会において講師を務めたことについての重要な事実の報告) 報告：中村和憲理事
第16回 (臨時)	1月 16日	理事 10 監事 2	① 給与規程の一部変更の件 ② 第4回評議員会(臨時評議員会)の招集の件 会長職務の執行状況の報告

区分	月日	出席数	決議事項・報告事項・(決議の省略)・(報告の不要)
			理事長職務の執行状況の報告 業務執行理事職務の執行状況の報告
第17回 (通常)	3月 18日	理事 7 監事 2	① 事務局長及び重要な職員の任免の件 ② 学校給食用米穀・精麦・小麦粉取扱規程の一部変更の件 ③ 平成27年度事業計画及び収支予算の件 ④ リスク管理細則の一部変更の件

注 1 「決議の省略」とは、提案に対して、理事全員からは同意の意思表示を、監事全員からは異議のない旨を、それぞれ書面で受けた上で、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなすものであり（定款第44条に依拠）、表中の月日は、当該みなすこととなった日を表します。

2 「通知」とは、理事又は監事が、理事及び監事の全員に対して理事会に報告すべき事項を通知したとき、その事項を理事会に報告することを要しないこととするものであり（定款第45条に依拠）、表中の月日は、当該通知を理事及び監事の全員が受理したことを確認し、理事会に報告することを要しないこととした日を表します。

3 現に開催された理事会の開催場所は、いずれも愛媛県学校給食総合センターでした。

3 業務執行体制等

(1) 役員等の状況

26年度末現在の状況は、次の表のとおりです。

ア 役員（理事及び監事）

氏名	地位	主な役職又は兼職の状況
加戸守行	理事	代表理事・会長
和田典夫	理事	代表理事・理事長
黒田伸夫	理事	久万高原町教育委員長
黒田道代	理事	西予市立田之筋小学校長
先野純子	理事	業務執行理事・事務局長
攝津眞澄	理事	愛媛県教育委員会委員
武井敦	理事	内子町立大瀬小学校長
武田憲成	理事	愛媛県PTA連合会前副会長

中 村 和 憲	理 事	料理研究家・食育アドバイザー
西 原 透	理 事	今治市教育委員長
増 池 武 雄	理 事	八幡浜市教育委員会教育長
三 好 猛	理 事	愛媛県PTA連合会前会長
泉 宗 義 宏	監 事	愛媛県PTA連合会前副会長
小 西 奉 文	監 事	鬼北町学校給食センター所長
眞 鍋 清	監 事	公認会計士

イ 評議員

氏 名	主な役職又は兼職の状況
角 田 智 恵	愛媛県PTA連合会
近 藤 一 茂	松山市立日浦中学校長
神 野 早 苗	愛媛県PTA連合会
高 橋 弘	一般社団法人日本健康倶楽部エヒメ支部松山診療所長
仲 田 吟 子	
福 本 教 次	新居浜市立泉川小学校長
藤 田 純 隆	
増 田 昭	学校法人愛媛学園相談役
三 好 孝 広	四国中央市教育委員会事務局教育総務課長補佐 三島学校給食センター所長
森 川 圭 三	西予市宇和学校給食センター所長

(2) 職員の状況

26年度末現在の職員数は14人（うち臨時職員2人）です。

4 建物の耐震改修工事の実施

昭和47年に建築した愛媛県学校給食総合センターは、平成23年度に受けた耐震診断の結果、現行の建築基準法（昭和25年5月24日法律第201号）等の法令に定める耐震基準を満たしていないことが判明したため、26年7月から8月にかけて耐震改修工事を実施しました。

年度	事 項	費用(税抜)	科 目
23	耐震診断	1,000 千円	耐震診断費
	耐震診断評定	171	
25	耐震改修工事実施設計	1,900	基本財産の建物
26	耐震改修工事	2,980	

事業報告の附属明細書

表1 26年度における精米1kg当たり税抜供給価格

(単位：円)

区分	地 域	25年産米		26年産米	
		銘 柄	価 格	銘 柄	価 格
地域産米	東予 中予 南予	にこまる等	286.00	にこまる等	230.70
地 元 産 米	四国中央市	特栽米コシヒカリ	323.00	特栽米コシヒカリ	263.80
	新居浜市	ヒノヒカリ	288.00	ヒノヒカリ	237.80
		→地域産米	286.00		
	西条市西条	コシヒカリ	300.70	コシヒカリ	252.60
	西条市周桑	あきたこまち	287.70	あきたこまち	239.60
	今治市旧今治市	特栽米ヒノヒカリ	338.60	特栽米ヒノヒカリ	280.50
		→ヒノヒカリ	299.70		
	今治市旧越智郡陸地部	特栽米きぬむすめ	338.60	特栽米きぬむすめ	280.50
		→ヒノヒカリ	299.70		
	今治市旧越智郡島嶼部	特栽米ヒノヒカリ	338.60	特栽米ヒノヒカリ等	280.50
		→ヒノヒカリ	299.70		
	東温市	あきたこまち	287.70	コシヒカリ	241.50
	伊予市	ヒノヒカリ	285.80	ヒノヒカリ	237.80
	松前町	特栽米ヒノヒカリ	304.90	特栽米にこまる	277.40
	内子町	ヒノヒカリ	288.00	特栽米にこまる	250.00
	大洲市	ヒノヒカリ	285.80	特栽米にこまる	260.10
西予市	コシヒカリ	311.80	コシヒカリ等	250.60	
宇和島市三間	地域産米	286.00	コシヒカリ	252.60	
鬼北町	特栽米コシヒカリ	324.10	特栽米コシヒカリ	264.90	
松野町	コシヒカリ	305.10	コシヒカリ	243.70	
愛南町	コシヒカリ	300.70	コシヒカリ	241.50	

注 各銘柄の等級は1等又は2等ですが、比率は一樣ではありません。

表2 26年度における米飯1kg当たり税抜供給価格

(単位：円)

地 域	25年産米	26年産米
新居浜市	4月 地元産米 649.00	地元産米 574.40
	5月～ 地域産米 647.00	
伊予市	607.70	572.10
松前町	626.80	587.60
大洲市	468.80	467.30

表3 26年度における学校給食用パンの原料配合割合

(主要原料である小麦粉等の重量を100とした場合の割合)

種 類 原材料	コ ッ ペ パ ン	食 パ ン	み か ん パ ン	み ピ か ー ん ル パ ナ ン シ	裸 麦 粉 パ ン 20	裸 麦 粉 パ ン 100	米 粉 パ ン
小 麦 粉	100	100	100	100	80		
裸 麦 粉					20		
裸麦ミックス粉						100	
米粉ミックス粉							100
水	60	62			64	80	70
みかん果汁			62	62			
伊予柑ピール			6				
ショートニング	6	6	6	6	6	6	6
脱 脂 粉 乳	6	6	6	6	6	6	6
砂 糖	5	5	6	6	5	5	5
イ ー ス ト	3	3	4	4	3	3	3
塩	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8

注 1 「裸麦粉」は、県内産裸麦マンネンボシを製粉したものです。

2 「裸麦ミックス粉」は、県内産裸麦マンネンボシを製粉したものの80に対しグルテン20を添加したミックス粉です。

3 「米粉ミックス粉」は、国内産米粉80に対しグルテン20を添加したミックス粉です。

表4 26年度における学校給食用パン1個当たり税抜供給価格

(単位：円)

種 類 規 格	コ ッ ペ パ ン	食 パ ン	み か ん パ ン	み ピ か ー ん ル パ ナ ン シ	裸 麦 粉 パ ン 20	裸 麦 粉 パ ン 100	米 粉 パ ン
40 g	37.30	40.30	48.30	45.80	38.80	49.90	45.70
50 g	39.20	42.20	52.10	49.00	41.00	54.90	49.70
60 g	41.10	44.10	56.00	52.30	43.30	59.90	53.60
70 g	43.00	46.00	59.90	55.50	45.50	65.00	57.60

80 g	45.30	48.30	64.20	59.20	48.20	70.40	62.00
(参考) コッペパンとの価格 差要素		スライス 加工賃	練り込み 加工賃 果汁代 ピール代 砂糖代差 額	練り込み 加工賃 果汁代 砂糖代差 額	裸麦粉代 差額	裸麦ミッ クス粉代 差額	米粉ミッ クス粉代 差額
別途費用	包装代	包装代	包装代	包装代	包装代	包装代	包装代

注 「規格」の欄の数値は、主原料である小麦粉の重量をもって表されるパンの大きさです。

表5 26年度学校給食用果汁の銘柄、処方、規格及び供給価格（税抜）

用途	銘柄	処方	規格	供給価格
飲用	ポンテトラみかんいよかん	みかん 50 : いよかん 50	125ml	34 円
調理用	POMポンジュース	みかん 10 : オレンジ 90	1 l	250 円
	POMみかんいよかんジュース	みかん 50 : いよかん 50	125ml	34 円

表6 26年度におけるその他の基本物資の供給価格（税抜）

物資名		単位	供給価格
脱脂粉乳		1 kg	514 円
アルファ化赤飯		14kg	10,710 円
		20kg	15,000 円
精麦	押麦（普通品・ビタミン強化品） 白麦（普通品・ビタミン強化品） 切断無圧ペン（普通品・ビタミン強化品）	1 kg	243 円
強化米		1.2kg	1,400 円

注 脱脂粉乳で、パン材料以外（調理用）に使われたものではありませんでした。

表7 パンの品質調査の評点

	評 点												合計
	外 観						内 相						
	焼 色	形 均 整	皮 質	体 積	焼 均 等	小 計	す だ ち	色 相	触 感	香 り	味	小 計	

コッパン	10	5	5	10	-	30	10	10	15	10	25	70	100
食パン	8	5	4	10	3	30	15	10	15	10	20	70	100

評価は、上の表の要素ごとに、標準的なものには評点の8割を、これを上回るものには9割を、下回るものには7割を与えた上で、合計評価点が70点台のものについては、考えられる原因と対策を示して改善を求めることとしています。

表8 26年度における物資選定委員会開催状況

区 分	第1回		第2回	
開 催 日	平成26年10月21日		平成27年2月10日	
定 足 数	22		22	
出席委員数	24		31	
	常温物資	冷凍物資	常温物資	冷凍物資
諮問品目数	24	23	13	18
選定品目数	24	23	13	18

表9 26年度基本物資価格決定前の文書の往復

教育長あて通知文書			教育長の回答文書
文書の日付・番号	件 名	対象物資	
26年3月4日付け 公財援学給第164号	学校給食用脱脂粉乳 の供給価格について	脱脂粉乳	26年3月17日付け 25教保第567号
26年3月10日付け 公財援学給第174号	学校給食用物資の供 給価格について	地域産精米 地元産精米 アルファ化赤飯 米飯 パン 精麦	26年3月19日付け 25教保第584号
26年10月29日付け 公財援学給第90号	学校給食用精米の供 給価格について	地域産精米 地元産精米 (26年産米)	26年11月5日付け 26教保第414号

表10 26年度における行事食リーフレットによる案内の状況

時期	テーマ	主な物資	品目数
5月	端午の節句	柏餅等	6品目

6月	虫歯予防デー・FIFAワールドカップ	するめ、昆布、グミ等	6
7月	七夕、土用の丑の日	星形ゼリー、星形ポテト、うなぎ蒲焼等	8
9月	お月見	月見団子等	8
10月	秋の味覚	生むき栗、さつまいも、サンマ、かぼちゃ等	10
12月	歳末	クリスマスケーキ、チキン等	15
2月	節分、祝行事	福豆、紅白大福、いわし等	9
3月	ひな祭り、進級卒業	ひなあられ、ケーキ、すだちゼリー	12

表 11 26年度における栄養教諭・学校栄養職員研修会

主 催	公益財団法人愛媛県学校給食会	
日 時	平成 26 年 11 月 27 日（木） 10:00～16:00	
場 所	愛媛県学校給食総合センター	
内 容	開会挨拶	愛媛県教育委員会保健体育課 近藤正典 課長
	講義及び調理実習	「子どもたちの今、そして未来を輝かせるために」 講師 料理研究家&食育アドバイザー 中村和憲氏
	講 義	「お米と炊飯の基礎知識」 講師 株式会社ひめライス 武田 司 事業部長 同社営業課 吉見 亮 ご飯ソムリエ 河島友幸 ご飯ソムリエ
	研修報告	平成 26 年度健康教育指導者養成研修食育コース 研修報告 報告者 松山市立雄新中学校 芳居洋子 栄養教諭 今治市立伯方小学校 金山利枝 栄養教諭 助言者 愛媛県教育委員会保健体育課 石山 香 指導主事
参加者	38 人	

表 12 26年度における学校給食調理従事職員研修会

	中予教育事務所管内	東予教育事務所管内	南予教育事務所管内
日 時	8月6日 10:40～15:00	8月7日 10:40～15:00	8月8日 10:40～15:00
場 所	テクノプラザ愛媛	愛媛県総合科学博物館	愛媛県歴史文化博物館
参加者	156 人	135 人	242 人
内 容	講義 「学校給食の衛生管理とアレルギーの対応」		

講師 愛媛県中予地方局健康福祉環境部生活衛生課 森松清美 担当係長	講師 愛媛県東予地方局健康福祉環境部生活衛生課 千葉美帆 専門員	講師 愛媛県南予地方局健康福祉環境部生活衛生課 宇都宮一枝 担当係長
講義 「冷凍食品の基礎知識」		
講師 一般社団法人日本冷凍食品協会広報部広報課 遠藤純子 課長		
講義 「学校給食の現状と課題」		
講師 愛媛県教育委員会保健体育課 石山香 指導主事		

表 13 26 年度における食育教材の無償貸与実績

貸与教材		貸与先
紙芝居	きこえたね！ いただきます	松山認定こども園和泉 松山市和気調理場
	おふくちゃんのおいしいごはん おやおや もったいない！ はなたろうと あかべえ	松山認定こども園和泉
	おいしいランドのたんけんたい	松山認定こども園和泉 松山市和気調理場
	ありがとう！ はやね はやおき あさごはんマン いっしょが いいね なかよし おはしの はーちゃんとしーちゃん ひみつの あかい ジュース ころり おにぎり できあがり	松山認定こども園和泉
	さんレンジャーのおはなし	松山市立清水小学校
	たべものの旅	松山市立清水小学校
大型絵本	そらまめくんのベッド	松山市浮穴調理場
CD-R	食育クイズ デジタルカード	今治市立朝倉小学校 新居浜市立泉川中学校 松山市立旭中学校
ビデオ	がんばれD組！－健康づくり大作戦－	松山市立旭中学校

表 14 26 年度における機関紙「えひめの給食だより」発行状況

号	第 108 号	第 109 号
発行日	平成 26 年 9 月 22 日	平成 27 年 1 月 20 日
記事内容	○手洗いチェッカー体験（松山市 立つばき保育園） ○検査機器の貸出案内 ○平成 26 年度第 1 回学校給食用 パン品質調査結果	○新年のごあいさつ（会長） ○新年のごあいさつ（県教育長） ○第 55 回全国栄養教諭・学校栄養 職員研究大会参加報告（西条市 立西条南中学校森川恵都子栄養

	<ul style="list-style-type: none"> ○食品中の放射性セシウムのスクリーニング検査を開始 ○平成 26 年度学校給食調理従事職員研修会実施報告 ○「秋の味覚」のご案内 ○全学栄救給カレーのご案内 	教諭) <ul style="list-style-type: none"> ○平成 26 年度学校給食用物資加工工場視察会開催報告 ○平成 26 年度学校給食用パン工場親子体験会開催報告 ○平成 26 年度第 1 回物資選定委員会選定商品の御案内
--	---	--

表 15 26 年度における親子を対象とした体験会の開催状況

開催日	平成 26 年 12 月 27 日 (土)
開催場所	松山市内 株式会社玉川製パン所
協力工場	株式会社玉川製パン所
参加者	松山市立高浜小学校及び宮前小学校の児童を含む親子 55 組 98 人
内容	<ul style="list-style-type: none"> 1 工場設備と学校給食用パン製造過程の見学・説明 2 色々なパン生地を使って、オリジナルパン作りにチャレンジ

表 16 26 年度における精米の品位検定・品種鑑定の委託実施状況

地域、市町別	品位検定		品種鑑定	
	実施月	回数	実施月	回数
東予地域	5	1	5	1
中予地域	5、9、12、2	4	12、12	2
南予地域	6、9、12、3	4	12、12	2
四国中央市	4、6、9、12	4	9	1
新居浜市	11、2	2	11	1
西条市旧西条	4、6、10、2	4	10	1
〃 旧東予市周桑郡	4、6、12、1、2	5	12、1	2
今治市旧今治	5、7、11、1	4	11	1
〃 旧越智郡陸地部	5、7、11、1	4	11	1
〃 旧越智郡島嶼部	5、7、11、12、1	5	11、12	2
東温市	4、7、10、1	4	4、10	2
伊予市	4、7、11、2	4	11	1

松 前 町	4、7、11、2	4	11	1
大 洲 市	4、7、11、2	4	11	1
内 子 町	5、9、12、3	4	12	1
西 予 市	5、9、12、3	4	12、12	2
宇和島市三間	10、3	2	10	1
鬼 北 町	6、10、1、3	4	10	1
松 野 町	4、7、10、1	4	10	1
愛 南 町	6、10、1、3	4	10	1
合 計		75		26

表 17 26 年度における学校給食用小麦粉の規格検定の委託実施状況

原麦産地銘柄	検定月日	検定数量	合格数量
強力粉 アメリカ産DNS	3月24日	1,325 袋 (33,125kg)	1,325 袋
	4月21日	1,383 (34,575)	1,383
	5月21日	1,586 (39,650)	1,586
	6月23日	1,141 (28,525)	1,141
	8月20日	1,223 (30,575)	1,223
	9月24日	1,537 (38,425)	1,537
	10月21日	1,328 (33,200)	1,328
	11月20日	1,168 (29,200)	1,168
	12月18日	966 (24,150)	966
	1月26日	1,355 (33,875)	1,355
	2月24日	995 (24,875)	995
合 計	14,007 (350,175)	14,007	
強力粉 西予産ミナミノカオリ	6月23日	236 (5,900)	236
強力粉 今治産ミナミノカオリ	9月26日	874 (21,850)	874

表 18 26 年度における学校給食用牛乳の成分規格検査の実施状況等

区分	検査月日	検査結果	報告月日
第1回	4月15日	乳等省令の成分規格に適合している。	4月24日
第2回	6月24日	乳等省令の成分規格に適合している。	7月2日

第3回	9月16日	乳等省令の成分規格に適合している。	9月26日
第4回	10月28日	乳等省令の成分規格に適合している。	11月7日
第5回	1月27日	乳等省令の成分規格に適合している。	2月9日
第6回	2月24日	乳等省令の成分規格に適合している。	3月6日

表 19 26年度における一般物資の抜取細菌検査の実施状況等

区分	検査月日	検体名	検査結果
第1回	6月24日	七夕 アップルゼリー	異常なし
		(冷凍) わらび餅	異常なし
		(冷凍) じゃこカツ	異常なし
		ダイスパイン	異常なし
		(冷凍) 国産 里芋 2S	異常なし
第2回	9月16日	パインチビット レトルト	異常なし
		黄桃ダイス レトルト	異常なし
		カゴメ トマトケチャップ (学校給食用)	異常なし
		つきこんにやく 黒	異常なし
		ブルーベリーゼリーCFE (全学栄すいせん)	異常なし
第3回	10月28日	冷凍肉だんご (ポーク&チキン)	異常なし
		業務用クノールチキンコンソメ	異常なし
		ゆかり (グルタミン酸ソーダ無添加)	異常なし
		ソフトひじき	異常なし
		切りいか (1mm×3cm)	異常なし
第4回	2月24日	玉砂糖 (黒糖)	異常なし
		業務用しらたき	異常なし
		ソフトふりかけゆかり®	異常なし
		S&Bアレルゲンフリーシチューフ레이크N	異常なし
		うずら卵水煮レトルト 108個	異常なし

表 20 一般食品中の放射性物質について、ゲルマニウム半導体を用いた試験の実施状況

区分	試料受付日	試料名	検査結果
第1回	6月26日	ドイツピューレ	5.0Bq/kg 未満

第2回	1月14日	S & Bカレー	5.0Bq/kg 未満
-----	-------	----------	-------------

表 21 26年度における牛乳・果汁用の冷蔵保管庫無償貸与の実績

貸与品	時 期	貸与先
冷蔵保管庫No.1	4月1日～4月8日	内子町立大瀬小学校
冷蔵保管庫No.2	5月19日～27年3月31日	内子町立五十崎中学校

表 22 衛生検査機器無償貸与と試験試薬提供の実績

貸与品	提供品	時期	貸与・提供先
手洗いチェッカー	蛍光ローション	5月	県立今治東中等教育学校
		6月	内子町立五十崎小学校
		6月	宇和島市立天神小学校
		6月	松山市立浮穴調理場
		7月	四国中央市教育委員会
		7月	松山認定こども園和泉
		8月	愛南町学校給食センター
		9月	県立松山盲学校
		10月	松山市立宮前小学校
		10月	県立みなら特別支援学校
		11月	松山市立浮穴調理場
		11月	松山市立旭中学校
		11月	西条市立中川小学校
1月	松山市立味酒小学校		
A T P 検査器具 「ルミテスター」	検査試薬 「ルシパック・ワイ ド」	6月	鬼北町立学校給食センター
		7月	四国中央市教育委員会
		8月	愛南町学校給食センター
		9月	伊予市立伊予小学校
		10月	県立みなら特別支援学校
		11月	西条市立西条小学校
1月	県立松山盲学校		

表 23 委託加工工場の学校給食用パンがねずみの食害を受けた事案の顛末

27年2月24日(火)、パン委託加工工場である松山学校給食パン株式会社が製造したパンのうち、包装袋越しに小動物にかじられたと見られるもの6袋が、松山市立堀江小学校で発見されました。予備のパンにより給食に影響はなく、健康被害はありませんでした。

包装済みのパンがねずみにかじられた可能性が認められたため、即日、当該工場内の製品保管場を中心に粘着トラップ、捕獲器及び知覚麻痺剤を設置して、捕獲に努めました。

また、他の委託加工工場10箇所に対して、注意の喚起と衛生管理の徹底を指示する緊急連絡(ファックス後に郵送)を行いました。

一方で、関係教育委員会と連絡を取り、2月25日(水)から当分の間、当該工場での製造を自粛することの了解を得ました。次の表に掲げた対象校及び関係教育委員会では、パン給食を米飯給食へ変更するなどの必要な措置をとるに至りました。

学校設置者	学校数					給食数	措置
	小学校	中学校	特別支援学校	幼稚園	合計		
松山市	36	20		4	60	28,647	米飯給食へ変更
砥部町	3	1		3	7	2,120	他工場から供給
内子町	1	1		1	3	270	他工場から供給
愛媛県		1*			4	787	米飯給食へ変更
			3				他工場から供給
合計	40	23	3	8	74	31,824	

※中等教育学校

2月25日(水)、当該工場内に粘着トラップを増設(累計約200枚)しました。そ族昆虫等防除事業者による作業報告書により、過去1年間ねずみの痕跡はなかったことを確認しました。

松山市内で学校給食のパンが米飯に変更されていることについて、地元新聞の取材を受け、これに応じました。

2月26日(木)、地元新聞により「松山の学校/袋に穴 パン給食中止/動物かじる? /61 幼小中 米飯に」の報道がなされました。

これを受けて、食害を受けたパンの映像取材の要請が各テレビ局からあり、これに応じました。

2月28日(土)、当該工場では、製品搬出口に対そ忌避超音波装置を設置しました。

3月1日(日)、当該工場では、製品搬出口にあるシャッター下部の隙間をセメント工事で埋めるとともに、シャッターのひずみを溶接工事で解消しました。

3月2日(月)、当該工場から、次に掲げる事項を改善したとして、また、ねずみの捕獲に努めたが捕獲はなかったとして、供給再開に向けた報告書が提出されました。

(ア) 製品搬出口のシャッター下部の隙間を解消した。

(イ) 製品保管時のパン箱の底が1.5cm角の網目状になっていたため、これを載せる台車に、まず網目のないパン箱を固定した上で、通常のパン箱を載せることにより、パン箱の下部からの食害を防ぐ。

(ウ) 製品積み込みから納品までの間の目視確認を徹底する。

3月3日(火)、当法人は、松山市教育委員会に対して供給再開報告書を提出し、県庁記者クラブに対して同趣旨の資料提供を行いました。

3月4日(水)、松山市教育委員会保健体育課職員及び松山市保健所職員が当該工場に立入調査を行い、当法人職員もこれに立会しました。調査中に、工場内の一角で小動物が動く音を全員が聞きました。

これを受けて、当該工場では、出入りのそ族昆虫等防除事業者をイカリ消毒株式会社に替え、製品保管場を主にした範囲から工場全体に範囲を広げて、粘着トラップ約500枚、感温式のビデオカメラ1台、毒餌1箇所を追加設置して、捕獲と生息確認を開始しました。

3月5日(木)、県庁記者クラブにおいて、翌6日午前10時からの記者会見を設定しました。

当該工場では、前日仕掛けた粘着トラップでクマネズミ4匹が捕獲されました。

3月6日(金)、理事長及び事務局次長が県庁記者クラブで、次の内容の記者会見を行いました。

(ア) 当該工場にねずみがいる可能性が否定できないため、対象範囲を拡大して捕獲に努めた。

(イ) その結果、クマネズミ4匹を捕獲した。

(ウ) ねずみの生息状況の全貌が明らかになっていないため、パン供給

再開のめどは立っていない。

3月7日(土)、地元新聞により「松山・給食パン袋に穴 工場からネズミ4匹 再開のめど立たず」の報道がなされました。

3月8日(日)、当該工場では、ねずみの捕獲及び生息の痕跡が3月6日以降得られなかったため、移動可能な機械器具、什器備品等を移動し、内壁に接する物がない状態を作り出して、ねずみの侵入口及び生息の痕跡の調査を開始しました。

当法人は、全委託加工工場に対して、衛生管理の徹底を指示する文書を発出しました。

3月9日(月)、松山市教育委員会保健体育課長から、早急な供給再開についての要望書を受理しました。

関係児童生徒の保護者にあてた「学校給食用パンの供給に関するお詫びについて」を作成し、同課長に託しました。

3月10日(火)、8日からの調査の結果、当該工場内にねずみの侵入口及び生息の痕跡が見当たらないため、改めて粘着トラップを設置し、感温式ビデオカメラを1台から4台に増設して、次の段階のモニタリングを開始しました。

3月11日(水)、松山市教育委員会保健体育課長から、同市内の学校給食用パンの供給のアンバランスを解消するため、当該工場以外の委託加工工場による肩代わり供給の可能性について検討依頼がありました。

3月12日(木)、松山市教育委員会保健体育課に対し、肩代わり供給の可能性について、次のとおり回答しました。

(ア) 当該工場が松山市内の需要量の約3分の2を、他の1工場が約3分の1を供給する対応をとっているため、当該工場の肩代わりを他の工場がすることは、不可能であること。

(イ) 仮にパン給食の回数を減らして松山市内の需要量を半減すれば、肩代わり製造は可能であるが、配送が不可能であること。

3月13日(金)、県教育委員会副教育長室において、理事長及び事務局次長が井上副教育長から、パン給食の再開に当たっては安全性の担保が必要である

ためHACCPの導入も視野に入れなければならない旨の指導を受けました。

当該工場において、県教育委員会保健体育課長以下3名が立入調査を行い、当法人理事長以下4名が立会しました。

県教育委員会会議室において、当法人理事長以下4名が、県保健福祉部業務衛生課白石技幹及び中村係長から愛媛県版HACCPの概要について説明を受けました。HACCP認定のハードルは非常に高いが、学校給食調理場ではHACCPの考え方を取り入れた学校給食衛生管理基準に基づいて、レベルの高い衛生管理が行われていることなどの教示を受けました。

その後、県教育委員会保健体育課において、対応策を協議しました。委託加工工場衛生管理基準の作成、委託加工工場候補の公募及び当法人衛生管理担当理事の設置が議論されました。

3月14日（土）、委託加工工場の衛生管理の徹底について、県教育委員会保健体育課長にあてて、次に掲げる内容の理事長名文書を発出しました。

(7) 委託加工工場衛生管理基準の制定、適用

学校給食の単独調理場及び共同調理場においてHACCPの考え方に基いて実施されている「学校給食衛生管理基準」に準じた委託加工工場衛生管理基準を定め、松山学校給食パン株式会社については直ちにこれを適用し、同社が衛生管理基準の趣旨を十分理解した上で適切に運用できる体制が整ったことが認められなければ、27年度の委託加工契約を締結しない。

その他の委託加工工場に対しても、必要な改善指導を行ったうえで、28年度から適用する。

(イ) 衛生管理担当理事の設置

保健所OB等の専門家を衛生管理担当の外部理事として招き、委託加工工場への巡回指導を行うことを前提に、評議員会に付議する。

(ウ) 委託加工工場候補の公募

従来行っていなかった委託加工工場候補の公募を、原則として28年度から行うこととし、27年度からその準備を開始する。

3月17日（火）、当該工場に対して、パンの製造再開に向けた当法人の考え方を伝えました。

3月18日（水）、当法人第17回理事会において、事案の経緯を説明しました。衛生管

理担当理事の設置については、まず職員を置き、次に理事に選任すべきかどうかの判断をすべきであるとの意見が出されました。

3月20日（金）、当該工場において、県保健福祉部薬務衛生課及び県教育委員会保健体育課の職員が立入調査を行い、本会理事長以下3名が立会しました。

当法人事務所において、上記の関係者及び松山学校給食パン株式会社の社長以下4名で、今後の対応について協議し、同社長からは、委託加工工場衛生管理基準に対応する設備等の整備には相当の費用がかかると考えられるが、これに耐えて学校給食用パンの製造再開に向けて最善を尽くす旨を聴取しました。

3月24日（火）、当法人事務所において、愛媛県パン協同組合理事長以下3名の幹部に対して、26年度に当該工場から供給していた砥部町、内子町の旧小田町分並びに県立松山盲学校及び聾学校のパンについて、27年度当初から他の工場による供給ができるかどうか、検討を依頼しました。

3月25日（水）、愛媛県パン協同組合理事長から、砥部町、内子町の旧小田町分並びに県立松山盲学校及び聾学校のパンについては、他の工場が肩代わりして27年度当初から供給できる旨の回答がありました。

3月30日（月）、当法人事務所にパン委託加工工場及び炊飯委託施設の担当者を集めて、イカリ消毒株式会社の専門家により、ねずみ、昆虫等防除に力点を置いた衛生管理講習会を実施しました。

その後、当該工場を除く10工場との間で27年度学校給食用パン委託加工契約を締結しました。砥部町、内子町の旧小田町分並びに県立松山盲学校及び聾学校のパンについては、当該工場から他の委託加工工場へ担当替えを行いました。

4月1日（水）、理事長以下3名が松山市保健所において、郷田課長及び木村獣医師に対し、委託加工工場衛生管理基準の制定等、当法人の対応方針を説明しました。

4月10日（金）、理事長以下3名が松山市教育委員会保健体育課において、重谷課長以下4名に対し、委託加工工場衛生管理基準の制定等、当法人の対応方針を説明しました。

4月11日(土)、地元新聞により「松山・パン給食中止 来週にも「安全宣言」県学校給食会6月以降再開へ」の報道がなされました。

4月14日(火)、当該工場において、当面する設備整備及び清掃が完了したことを確認しました。

4月15日(水)、当該工場において、県保健福祉部薬務衛生課職員1名及び県教育委員会保健体育課職員2名並びに当法人理事長以下4名が合同で改善状況の確認を行いました。また後刻、松山市保健所課長以下3名及び当法人職員2名による確認を行いました。同時に同保健所職員による衛生監視も実施されました。

4月22日(水)、県庁記者クラブにおいて、当法人から理事長及び事務局長が、当該工場から大西彰社長及び山崎良枝工場長が出席して、パンの供給再開に向けた改善状況について記者会見を行いました。

その後、理事長及び事務局長が、松山市教育委員会保健体育課において改善状況報告書を提出しました。その内容は、次のとおりです。

(ア) 学校給食調理場においてHACCPの考え方に基づいて実施されている「学校給食衛生管理基準」に準じた「委託加工工場衛生管理基準」を定め、当該工場において衛生管理の趣旨を十分理解した上で適切に運用できる体制が整うよう指導する。

(イ) 当該工場については、衛生管理基準の順守状況について立入調査を行い、客観性を保つために県教育委員会保健体育課にも協力依頼する。当該工場以外の10工場については、専門業者の衛生管理担当者による調査と指導を行う。

(ウ) 平成28年度に向けては、委託加工工場候補を公募し、応募資格の一つに衛生管理基準の順守を加える。

(エ) 当該工場におけるそ族昆虫等への対応状況

① 3月5日にクマネズミ4匹を捕獲した後も、捕獲と生息確認に努めたが、これまでに新たな生息確認はできなかった。

② 作業場内は徹底した清掃を行い、機械器具、什器備品は洗浄・消毒を行った。

(オ) 委託加工工場衛生管理基準への設備面での対応

① 更衣室等の整備

② 手洗設備の新設・改善

③ 器具収納庫の更新

- ④ 排水枡の改修
- ⑤ 食パンケースの保管方法の改善
- ⑥ 製品保管庫の新設
- ⑦ 非接触型の液体石鹼及び消毒液ディスペンサーの導入
- ⑧ 清掃用具の保管方法の改善
- ⑨ 検収場の区分
- ⑩ 原材料保管場の区分
- ⑪ 原材料の持込方法の改善
- ⑫ 対鼠超音波忌避装置の移設
- ⑬ トイレの改修

(カ) 衛生管理体制の強化

当該工場の社内マニュアルを委託加工工場衛生管理基準に適合するように改め、食品衛生責任者を置くなどのシステムを構築したので、今後の適切な運用を指導する。

4月23日(木)、地元新聞により「松山・パン給食中止 工場の設備を改善 県学校給食会6月にも製造再開」の報道がなされました。

当該工場において、松山市教育委員会保健体育課職員4名、松山市保健所職員2名による立入調査が行われ、当法人事務局長が立会しました。

4月24日(金)、地元新聞により「市教委、立ち入り調査 松山・パン給食中止 工場の設備改善確認」の報道がなされました。

5月8日(金)、地元新聞により「松山市教委パン給食来月再開」の報道がなされました。

当法人事務所において、松山市教育委員会事務局長名の申入書「学校給食用パン委託加工工場の安全衛生管理の確保について」を、同教育委員会保健体育課長から手交されました。

申入書の内容は、再発防止と次の3点でした。

- (ア) 改善状況報告書に記載した委託加工工場における衛生管理のあり方3点に係る実施状況について、適時書面をもって報告すること。
- (イ) 当該工場の衛生管理体制につき継続的な指導助言に努めること。
- (ウ) 当該工場の衛生管理体制が確保されているか、立入調査により定期的に確認し、とりわけ、「委託加工工場衛生管理基準」に適合した社内運用の確認に意を用いること。

表 24 保育所等に対する食育教材の無償貸与の実績

貸与教材		貸与先
紙芝居	① きこえたね！ いただきます ② おふくちゃんの おいしいごはん ③ おやおや もったいない！ ④ はなたろうと あかべえ ⑤ おいしいランドのたんけんたい	松山市立つばき保育園 私立ひよこ保育園
	① ありがとう！ はやね はやおき あさごはんマン ② いっしょが いいね ③ なかよし おはしの はーちゃんとしーちゃん ④ ひみつの あかい ジュース ⑤ ころり おにぎり できあがり	松山市立つばき保育園 松山市立朝美保育園 私立ひよこ保育園
	① あさごはんたべたかな ② せっけんくん	私立こどものくに保育園
	② せっけんくん ③ みんなでたのしくたべたいな ④ 楽しく食べる子どもに ⑤ たべもののひみつ	私立コイノニア保育園
	大型絵本	そらまめくんのベッド

表 25 保育所等に対する衛生検査器具無償貸与と検査試薬無償提供

貸与品	提供品	時期	貸与・提供先
手洗いチェッカー	蛍光ローション	6月	松山市立つばき保育園
		7月	松山市立朝美保育園
		7月	私立ひよこ保育園
		7月	私立こどものくに保育園
		11月	松山市立八雲保育園